



平成 31 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 リョービ株式会社
代表者名 代表取締役社長 浦上 彰
(コード：5851 東証第一部)
問合せ先 執行役員財務部部長 有廣 弘
(TEL. 03-3501-0511)

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 12 月期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の個別業績と前期実績値に下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 12 月期通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (平成 30 年 3 月期)	百万円 110,672	百万円 2,123	百万円 3,940	百万円 4,332	円 銭 133.85
当期実績 (B) (平成 30 年 12 月期)	83,184	2,435	4,654	1,835	56.71
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—

当社は平成 30 年 12 月期より決算期（事業年度の末日）を 3 月 31 日から 12 月 31 日に変更しております。これにより平成 30 年 12 月期は決算期変更の経過期間となることから、9 ヶ月間を対象とした変則的な決算となっており、比較対象期間が異なることから増減額及び増減率は記載しておりません。

2. 差異の理由

決算期変更に伴い平成 30 年 12 月期は 9 ヶ月の変則決算を行っていることに加え、平成 30 年 1 月に京セラ株式会社に譲渡したパワーツール事業の業績が前期実績には含まれていることから、当期の売上高は減収となりました。営業利益、経常利益については、当期より、減価償却方法を定率法から定額法に変更した影響により増益となりました。当期純利益につきましては、特別損失として関係会社株式評価損を計上したことや前期実績にはパワーツール事業の譲渡に伴う特別利益が計上されていたため減益となりました。

以 上